

平成 23 年 5 月 6 日現在

研究種目：若手研究 (B)
研究期間：2008～2011
課題番号：20710190
研究課題名(和文) 長期化難民の社会・文化・アイデンティティの再構築と開発に関する人類学的研究
研究課題名(英文) An anthropological study on the reconstruction of culture, society and identities among protracted refugees in Africa.
研究代表者
内藤 直樹 (NAITO NAOKI)
研究者番号：70467421

研究分野：複合新領域

科研費の分科・細目：地域研究

キーワード：平和構築、ソマリア、開発・援助、グローバル・イシュー、国際社会・エスニシティ、共生・排除

1. 研究計画の概要

本研究はアフリカの難民が直面している「難民状態の長期化(Protracted Refugee Situations)」にかかわる諸問題を、難民の生活現場から理解することを目的とする。そのために本研究は、難民が居住する生活空間において、1 他の難民や地域社会の人びとと社会関係を構築し、2 故郷でおこなっていた文化的実践を継続・変更させ、3 文化や民族アイデンティティを変更する、といった実践を、困難な状況において生活を再編するための創造的な実践として評価し、その様態を解明する。そして、難民の受け入れ国定住のために実施されるべき開発=発展計画を策定するために必要となる基礎的資料を提供する。そのためにケニア共和国のダダブ難民キャンプにおいて、難民の文化・社会およびアイデンティティの再構築過程に関する一次資料の収集を目的とした現地調査をおこなう。その際、ナイロビ大学アフリカ研究所のスタッフや、長期間共同研究をおこなってきた国内外の東アフリカ牧畜民研究者らとの協力体制を活用し、効率的に調査・研究をすすめる。また、本研究の成果は、1. 学術論文、2. ホームページ、3. 国際ワークショップ、4. 最終成果報告書の形で公表するとともに、それらをもとに行政や NGO に対して提言や序言をおこなう。

2. 研究の進捗状況

これまでに計 3 回、ケニア・ダダブ難民キャンプにおいてソマリ難民とケニアの地域住民が構築した社会-経済的関係の様態に焦点をあてた現地調査を実施した。その結果、難民と地域社会の人びとの双方は、約 20 年もの長期にわたる相互交渉の過程で、生活上の争いを回避する制度や、商品の委託販売関係、土地の貸借・売買制度などの共生を可能にする方途を練り上げてきたことが明らかになった。

そして本研究の成果をもとに、アフリカの

紛争後社会に生きる人びとが内戦の過程で創出された他者や国際的な援助の実務者といった多様なアクターたちと共に新たな「日常」を創出していく実践を検討するための国際シンポジウムを日本とケニアで開催した。

また本研究に関連して国立民族学博物館における試行的プロジェクト—若手研究者による共同研究において「＜アサイラム空間＞の人類学：社会的包摂をめぐる開発と福祉パラダイムを再考する」と題した共同研究が採択された。

3. 現在までの達成度

③おおむね順調に進展している。

(理由)

ケニアの政治状況により、調査地をカクマ難民キャンプからダダブ難民キャンプに変更したが、年次計画通りに現地調査を実施した。その成果を学術論文や学会発表などの形で公表した。その他にもアフリカの平和構築にかかわる研究者や NGO 関係者とともに、あるべき支援や発展の道を模索することを目的とした国際シンポジウムをケニアと日本においてコーディネートし、本研究にかかわる国際的な研究者・実務者のネットワークの構築や実践的な議論をおこなった。

4. 今後の研究の推進方策

これまでの研究成果の総括をおこなう。その過程でケニアに渡航し、現地の国際援助機関の職員やケニアの難民問題に関する政策立案者らと研究成果の妥当性や政策提言の可能性について議論する。また本研究の成果をもとに平成 23 年度におこなった国際シンポジウム "Constructing "Ordinary Life": Lessons from Peace Building Practices in Africa" における議論をまとめ、編集・出版する。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者に

は下線)

〔雑誌論文〕(計 11 件)

- Motoi Suzuki & Naoki Naito 2011. Introduction. *Proceedings of international Symposium "Constructing "Ordinary Life": Lessons from Peace Building Practices in Africa"*, p.1-2. National Museum of Ethnology, Osaka.
- Naoki Naito 2011. Joint Endeavors by Refugees and Hosts: The Socioeconomic Relationships between Somali Protracted Refugees and Host Communities in Kenya. *Proceedings of international Symposium "Constructing "Ordinary Life": Lessons from Peace Building Practices in Africa"*, p.1-2. National Museum of Ethnology, Osaka.
- 内藤直樹 2011. 「社会の「外部」空間の位相をどのように捉えるか」『民博通信』No.132, p.22-23.
- Naoki Naito 2010. Political Democratization and Inter-ethnic Dynamics of Pastoral Groups in East Africa: Emergence of a New Ethnic Identity in the Arianal in Northern Kenya. *A Journal of the Institute of Anthropology, Gender and African Studies "MILA"* Vol. 11, p.59-76. University of Nairobi.
- 内藤直樹 2010. 「東アフリカ牧畜社会における政治的民主化と民族間関係の動態：北ケニア牧畜民アリアールが経験した地方分権化と国会議員選挙の事例から」『国立民族学博物館研究報告』34 巻 4 号、P. 681-721.
- 内藤直樹 2010. 「北ケニア牧畜民アリアールの自発的再牧畜化と新たな牧畜集落の構築」『生態人類学ニュースレター』No. 15、日本生態人類学会、p.16-17.
- 内藤直樹 2010. 「フィールドで考える 難民キャンプの市場から」月刊みんぱく 2010 年 1 月号、p.22-23.
- Naoki Naito 2009. The Potential of Ambiguous Identities among Pastoralists in the Modern State: a Case Study of the Emergence of New Ethnic Identities in Northern Kenya Following a National Election. *ASAFAS, Kyoto University, Kyoto Working Papers on Area Studies No.46 (GCOE Series 44)*.P.1-15.
- 中村香子、内藤直樹 2009. 「アイデンティティの柔軟性と重層性に関する研究—東アフリカの牧畜社会における他者と自己の構築」*ASAFAS, Kyoto University, Kyoto Working Papers on Area Studies No.69 (GCOE Series 67)*.P.11-20.
- 内藤直樹 2009. 「万国津々浦々 都会の選挙と田舎の選挙：変容するケニアの遊牧民集落」月刊みんぱく 2008 年 9 月号、p.15.
- 内藤直樹 2009. <フィールドワーク便り> 「牧畜民アリアールの人びとと経験した 2007 年ケニア総選挙」『アジア・アフリカ地域研究』8-2, p.224-229.

〔学会発表〕(計 12 件)

- Naoki Naito 2011. Joint Endeavors by Refugees and Hosts: The Socioeconomic Relationships between Somali Protracted Refugees and Host Communities in Kenya. international symposium "Constructing "Ordinary Life": Lessons from Peace Building Practices in Africa". 2011.3.5-6. National museum of ethnology, Osaka.
- Naoki Naito 2011. Opening Remarks "Constructing "Ordinary Life": Lessons from Peace Building Practices in Africa". 2011.3.5-6. National museum of ethnology, Osaka.
- Naoki Naito 2011. Opening Remarks: Contextualizing Post-reconciliation Violence in Africa. JSPS International Symposium "Contextualizing Post-reconciliation Violence: Globalization, Politics and Identity in Africa". Japan embassy in Kenya. 2011.1.20. Embassy of Japan in Kenya, Nairobi.
- 内藤直樹 2010. 「『分類』がひらく世界：グローバル空間における保護と拘束の諸相」、国立民族学博物館共同研究「<アサイラム空間>の人類学：社会的包摂をめぐる開発と福祉パラダイムを再考する」(於国立民族学博物館, 2010.7.25)
- 内藤直樹 2010. 「『日常』を構築する：ケニア・ダダーブ難民キャンプにおける『下からの地域統

合』長崎大学学術セミナー「アフリカの角、難民の『文脈』」(於長崎大学東京オフィス 2010.6.19)

- 内藤直樹 2010. 「開発プロジェクトの評価に賞味期限はあるか—北ケニア牧畜開発プロジェクトの意図しない効果—」第 4 回地域開発フォーラム「開発のインパクトを問い直す—地域住民からの視点—、日本アフリカ学会第 47 回学術大会(於関西大学, 2010.5.29-30)
- Naoki Naito 2010. The dynamics of the inter-ethnic relationships among pastoral peoples in East Africa under political democratization and decentralization: A case study of emergence of new ethnicity of the Arianal in Northern Kenya after national election. Seminar at Noragric, Department of International Environment and Development Studies, 2010. 2. 16. Norwegian University of Life Sciences.
- 内藤直樹 2009. 「アサイラム空間はどこか：強制収容所とユートピアのあいだ」国立民族学博物館共同研究「<アサイラム空間>の人類学：社会的包摂をめぐる開発と福祉パラダイムを再考する」(研究代表者：内藤直樹)(於国立民族学博物館, 2009. 11.21-22)
- 内藤直樹 2009. 「たたかひの後をどう生きるか：2007 年ケニア国会議員選挙時における政治的アイデンティティの構築と解体」国立民族学博物館共同研究「政治的アイデンティティとは何か：解放運動としての先住民運動」(研究代表者：太田好信)(於国立民族学博物館, 2009.6.27)
- 内藤直樹 2009. 「国会議員選挙後に北ケニアに出現した新たなエスニック・アイデンティティ」日本アフリカ学会第 46 回学術大会(於東京農業大学, 2009.5.23-24)
- 内藤直樹 2009. 「北ケニア牧畜民アリアールの自発的再牧畜化と新たな牧畜集落の構築」生態人類学会第 14 回研究大会(於山梨(筑波大学, 2009.3.22-23))
- 内藤直樹 2008. 「新たな民族アイデンティティ『マザガラ』の出現：北ケニア牧畜民アリアールが経験した割礼と選挙」日本ナイル・エチオピア学会第 17 回学術大会(於弘前大学, 2008.4.19-20.)

〔図書〕(計 2 件)

- Motoi Suzuki & Naoki Naito (eds.) 2011. *Proceedings of international symposium "Constructing "Ordinary Life": Lessons from Peace Building Practices in Africa"* National museum of ethnology, Osaka. pp.1-92.
- 内藤直樹 2009 『北ケニア牧畜民アリアールの開発・移動性・アイデンティティに関する民族誌的研究』、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科博士論文(pp. 1-123.)
〔産業財産権〕
○出願状況(計 1 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況(計 1 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕

<アサイラム/アジール空間>の人類学
<http://asylum-anthro.blogspot.com/>
国立民族学博物館・個人ホームページ
<http://www.minpaku.ac.jp/staff/naito/>